

ぎふ性暴力被害者支援センターにできること



電話・メール・LINEによる相談

24時間対応しています。相談は無料です。
匿名で相談できます。友達からの相談も受けします。
毎月第2、第4火曜日の16時から20時(祝日は除く)は、
男性相談員も待機しています。



面接による相談(予約制)

月曜日～金曜日(祝日・年末年始は除く) 10時～16時



ご希望に応じて他の専門機関につながります。

(病院、心理相談、法律相談など)



病院などへ行く時は、支援員が付き添います。

誰にも相談できない、迷惑をかけたくない、
でも、不安で誰かに話を聞いてもらいたい…そんな時は

LINEでの相談は
こちらへ

友だち登録してね!



電話での相談は
こちらへ

24時間ホットライン **058-215-8349**

全国共通短縮番号 **#8891 (通話料無料)**

へお電話ください。

メールでの相談は
こちらへ

ぎふ性暴力被害者支援センター 検索

または
ここから



名前を言わなくても
相談できます

専門相談員があなたの気持ちを
大切に受け止めます。
あなたの秘密は守られます。

ぎふ性暴力被害者支援センターの運営は、
岐阜県が公益社団法人ぎふ犯罪被害者支援センターに委託しています。

令和6年6月

誰にも相談できない…。



「困ったな」を、
話してみませんか?
あなたのヒミツは守ります。



ぎふ性暴力被害者
支援センター

「性暴力」って どんなこと？

あなたの体はあなたのもの。
他人に勝手に触られたり、見られたり、
からかわれたりするのはイヤ。
反対に、他人の体を無理やり見せられたり、
触らされたりするのもイヤですよ。



あなたが望まない性的な行為は
相手が誰でも、どんな場合でも、
「性暴力」です。

危ない場所にひとりでいたから？
知らない人と会ったから？
派手な服を着ていたから？



被害にあった 私が悪いの？

いいえ。塾や学校、自分の家の中でも。
知っている人や信頼している人からも。
真面目な服装の女の子も、男の子も。
誰だって、誰からだって、被害にあう可能性があります。

あなたは、悪くありません。

被害にあうと どうなるの？

「人に会うのが怖い」「誰も信用できない」
「何も考えられない」
「自分が普通ではなくなっちゃった」
「自分が悪かったのかも…」「眠れない」
「過呼吸になる」「わけもなく涙が出てくる」
「強い怒りが収まらない」

こんなふうには考えたり、感じたりすることが
よくあります。イヤなことをされたら、
混乱してしまうのは当然です。



被害にあったら どうすれば いいの？

- 住所や学校を知られて、「みんなにばらすぞ」と脅された。
- 見られたくない写真や動画を撮られた。
- イヤって言えなくて写真を送ってしまった。
- 親や家族にいやらしいことをされる。
- 体のことが心配。



こんなことがあったら、すぐに保護者や先生に
相談しましょう。
「怒られるかも…」って心配なら、
支援センターに相談してください。
名前を言わなくても、内緒で相談できます。

- 人に話すことはとても勇気のいることです。
- もし相談されたら、信頼できる大人と一緒に探して、話を聞いてもらいましょう。
- 支援センターでは、本人でなくても相談を受けています。

友達が 被害にあったら どうすれば いいの？

相談を受けたことを、
あなたに無断で保護者や学校に
知らせることはありません。

